

お知らせ

原子量表・化学で使われる量・単位・記号について

原子量専門委員会／単位・記号専門委員会

毎年、本誌4月号に綴じ込んでおりました「原子量表」および「化学で使われる量・単位・記号」につきまして、本年度から封入を中止し、本会ホームページにPDF形式にて掲載することとなりました。下記URLよりダウンロードしてご利用下さい。

<https://www.chemistry.or.jp/know/atom-unit/>



日本化学会秋季事業 第12回CSJ化学フェスタ2022 開催のお知らせ

化学フェスタ実行委員会

日本化学会秋季事業 第12回CSJ化学フェスタ2022を10月18日(火)～20日(木)の日程でタワーホール船堀にて開催します(状況によりオンライン開催の可能性あり)。「CSJ化学フェスタ」は2011年の第1回開催以来、多くの方々にご評価いただいております。昨年は約3,500名の方々にご参加いただきました。今回も設立当初からの趣旨・目的である「産学官の交流深耕」と「化学の社会への発信」に沿って、参加して良かった、次回も楽しみだ、周りの人も誘いたいと言われるような企画を計画、実施します。産学官の三者にとって、様々な角度から議論と情報交換ができることはもちろんのこと、化学を通じた人的交流の機会を提供できるよう準備を進めていきますのでどうぞご期待下さい。最新情報は、ウェブサイトでご確認下さい。

記

会期	2022年10月18日(火)～20日(木)		
会場	タワーホール船堀(東京都江戸川区船堀4-1-1) ※状況によりオンライン開催の可能性あり		
実行委員長	加藤隆史(東京大学)、矢作和行(花王)		
重要な日程	ポスター発表・R&D展示募集期間	6月1日～7月6日(予定)	※詳細は本誌6月号
	事前参加申込期間	8月2日～9月14日(予定)	※詳細は本誌6月号
	通常参加申込期間	10月4日～会期当日(予定)	※詳細は本誌6月号
	プログラム公開(Web)	8月2日(予定)	
	予稿集発行(Web, 冊子)	9月27日(予定)	
問合せ先	日本化学会 企画部 矢部・白石・河瀬 E-mail: festa@chemistry.or.jp URL: https://www.csj.jp/festa/2022/		

2022年度他機関の賞・助成金の推薦候補者募集

運営会議

本会では、他の機関が贈呈する賞や助成金に対して、会員諸氏の優れた研究業績を推薦しています。本会を指名して推薦依頼があった下記につき、推薦を希望する会員各位は、申請財団所定の申請用紙を用い、本会締切日までに一式をお送り下さい(簡易書留または宅配便)。申請者の業績内容を審査した上で、推薦候補者となられた方について推薦いたします。

なお、今年度の実施が未定のものにつきましては、昨年度の要項に準じて記載してあります。必ず関係機関に照会(締切日、受賞対象分野、助成金の趣旨および内容等)の上、必要書類を各自でご準備下さい。記載のないものにつきましては、**提出先締切日の2ヵ月前を本会締切日(必着)**とします(応募書類は返却いたしません)。

提出先 101-8307 東京都千代田区神田駿河台1-5 日本化学会 他機関賞係

2022年4月1日現在

賞名	授賞団体	本会推薦件数	提出先締切日	本会締切日(必着)	賞金/助成額等	申請資格
島津賞	(財)島津科学技術振興財団 〒604-8445 京都市中京区西ノ京徳大寺町1 TEL 075-823-3240 FAX 075-823-3241 https://www.shimadzu.co.jp/SSF	定めなし	7月31日	5月31日	1件 賞状, 賞牌, 副賞 500万円	科学技術, 主として科学計測に係る領域で基礎的研究および応用・実用化研究において, 著しい成果をあげた功労者。 ※写真データは本会審査後, 推薦候補者になられた方に追って提出いただけます。
島津奨励賞	同上	定めなし	7月31日	5月31日	3件以内 トロフィ, 副賞 100万円	科学技術, 主として科学計測に係る領域で, 基礎的研究および応用・実用化研究において独創的成果をあげ, かつその研究の発展が期待される毎事業年度の公募開始時において 45歳以下の研究者。 ※写真データは本会審査後, 推薦候補者になられた方に追って提出いただけます。
上原賞	(財)上原記念生命科学財団 〒171-0033 豊島区高田 3-26-3 TEL 03-3985-3500 FAX 03-3982-5613 https://www.uharazaidan.or.jp	1件	9月3日	7月15日	2件以内 正賞(金牌), 副賞 3,000万円	生命科学, 特に健康の増進, 疾病の予防および治療に関する次の分野において, 独創的な内容の研究に従事し, 本分野の研究の進展に顕著な功績をあげ, 活躍中の研究者。(1)東洋医学, 体力医学, 社会医学, 栄養学, 薬学一般, (2)基礎医学(上記以外), (3)臨床医学(同), (4)生命科学と他分野との融合領域(生体情報学, 生体医工学, 生体材料学など)。文化勲章受章者, 文化功労者および日本学士院賞受賞者は対象から除く。
本多記念賞	(財)本多記念会 〒980-8577 仙台市青葉区片平 2-1-1 東北大学金属材料研究所内 TEL 022-215-2868 http://hondakinenkai.or.jp/	1件	9月11日	7月15日	1件 金メダル, 副賞 200万円	我が国に国籍を有する者で, 理工学, 特に金属およびその周辺材料に関連する研究を行い, 基礎または応用面において優れた成果をあげ, 科学文化の進展に卓抜な貢献をした者。団体は受賞対象としない。
本多フロンティア賞	同上	1件	9月11日	7月15日	2件以内 副賞 50万円	理工学, 特に金属材料などの無機材料, 有機材料およびこれらの複合材料の3分野のいずれかの分野において, 学術面あるいは技術面において画期的な発見または発明を行った者。団体は受賞対象としない。
井上学術賞	(財)井上科学振興財団 〒150-0036 渋谷区南平台町 15-15 南平台今井ビル 601 TEL 03-3477-2738 FAX 03-3477-2747 https://www.inoue-zaidan.or.jp/	2件以内	9月17日	7月15日	5件以内 賞状, 金メダル, 副賞 200万円	自然科学の基礎的研究で特に顕著な業績をあげた研究者で, その年の9月20日現在の年齢が 50歳未満の者。
内藤記念科学振興賞	(財)内藤記念科学振興財団 〒113-0033 文京区本郷 3-42-6 NKDビル 8階 TEL 03-3813-3861 FAX 03-3811-2917 https://www.naito-f.or.jp/jp/index.php	1件	9月30日	7月15日	1件 金メダル, 副賞 1,000万円	人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究において, 独創的テーマに取り組み, 進歩発展に顕著な功績を挙げた研究者。
東レ科学技術賞	(財)東レ科学振興会 〒103-0021 中央区日本橋本石町 3-3-16 日本橋室町ビル TEL 03-6262-1655 FAX 03-6262-1901 https://www.toray-sf.or.jp/	2件	10月8日	8月8日	2件 賞状, 金メダル, 賞金 500万円	学術上の業績が顕著な方, 学術上重要な発見をした方, 効果が大きい重要な発明をした方, 技術上重要な問題を解決して, 技術の進歩に大きく貢献した方。 ※推薦を受けた候補者は2年間選考の対象になります。
東レ科学技術研究助成	同上	2件	10月8日	8月8日	10件程度 1件 3,000万円程度 まで, 総額1億3,000万円	自らのアイデアで萌芽的研究に従事しており, 今後の研究の成果が科学技術の進歩, 発展に貢献するところが大きいと考えられる若手研究者(原則として推薦時 45歳以下)。 本助成が重要かつ中心的な研究費と位置づけられ, これにより申請研究が格段に進展すると期待されることが要件。

賞名	授賞団体	本会推薦件数	提出先締切日	本会締切日(必着)	賞金/助成額等	申請資格
鹿島学術研究助成	(財)鹿島学術振興財団 〒107-8502 港区赤坂 6-5-30 TEL 03-3584-7418 FAX 03-5561-2016 https://www.kajima-f.or.jp	定めなし	11月20日	10月15日	1件 300万円以内 総額 6,000万円 (1カ年)	(1)都市・居住環境の向上, (2)国土・資源の有効利用, (3)防災・危機管理の推進, (4)文化・自然環境の保全による国民生活の向上への寄与が期待される研究。公的機関所属の常勤研究者, または常勤研究者から構成される研究グループ。
藤原賞	(財)藤原科学財団 〒104-0061 中央区銀座 3-7-12 王子不動産銀座ビル 6階 TEL 03-3561-7736 FAX 03-3561-7860 https://www.fujizai.or.jp/	定めなし	12月15日	10月15日	2件 賞状, 賞牌, 副賞 1,000万円	我が国の国籍を有し, かつ日本在住で, 自然科学分野で科学技術の発展に卓越した貢献をした方。原則として個人を対象とする。
東京応化科学技術振興財団研究費の助成	(財)東京応化科学技術振興財団 〒211-0012 川崎市中原区中丸子 150 TEL/FAX 044-435-3116 https://www.tok-foundation.or.jp/	3件	1月21日	11月18日	13件程度 1件につき100万円 を基準として増減有	化学の領域における基礎研究または応用研究を対象とし, その研究が先駆的・独創的であり, 成果が科学技術の振興に貢献することが期待されるもので, 研究の終了が概ね1年程度もの。公的機関所属の常勤研究者・技術者。なるべく若い方で新しい発想のもとにチャレンジされる方。
山田科学振興財団研究援助	(財)山田科学振興財団 〒544-8666 大阪市生野区巽西 1-8-1 TEL 06-6758-3745 FAX 06-6758-4811 https://www.yamadazaidan.jp/	8件	2月28日	1月18日	19件程度 1件につき100~ 500万円 総額 4,000万円	自然科学の基礎研究に対する研究費の援助であり, 実用指向研究は援助の対象としない。援助金を研究代表者の給与に充てることはできない。(1)萌芽的・独創的研究, (2)新規研究グループで実施される研究, (3)学際性, 国際性の観点から見て優れた研究, (4)国際協力研究。当該研究者は代表研究者であることを必要とし, 日本の研究機関に所属していること。 ※学会推薦の有無に関わらず, 財団のシステムから申請が必要。
本田賞	(公財)本田財団 〒104-0028 中央区八重洲 2-6-20 ホンダ八重洲ビル TEL 03-3274-5125 FAX 03-3274-5103 https://www.hondafoundation.jp	定めなし	3月4日	1月18日	1件 賞状, 副賞 1,000万円	エコテクノロジーの理念に沿った科学技術や社会の発展に顕著な貢献をした個人またはグループ。新発見や新発明といった狭義の意味での科学的, 技術的成果に留まらず, 直面している問題に対して解決策を見いだし応用し, 共用していくまでの全過程を視野に, 世界中の人々の生活にまで寄与する業績。広範な学術分野また複数の分野をまたぐ学際的分野も対象とする。
江崎玲於奈賞	(財)茨城県科学技術振興財団 〒305-0032 つくば市竹園 2-20-3 TEL 029-861-1205 FAX 029-861-1209 https://www.i-step.org/index.html	2件以内	3月15日	1月18日	原則1名 賞状, 副賞 1,000万円, 記念品	日本国内の研究機関においてナノサイエンスあるいはナノテクノロジーに関する研究に携わり, 世界的に評価を受ける顕著な研究業績をあげた研究者。



10月23日は化学の日 「2022年版缶バッジ」デザインの募集

日本化学会, 化学工学会, 新化学技術推進協会, 日本化学工業協会は毎年10月23日を「化学の日」, その日を含む一週間で「化学週間」と決め, 様々な活動を行っています。さらに多くの皆様に「化学の日」に参加していただくことを目的に, 2022年版「缶バッジのデザイン」を募集することになりました。ふるってご応募下さい。

■応募資格 小学生以上なら, どなたでも応募できます。
(1人1点)

■応募締切 2022年5月19日(木)必着

■応募方法 応募要領にしたがって作品を制作し, 応募フォームよりご提出下さい。

(1) 応募フォーム

指定の応募用紙 (word ファイル) と作品 (JPG ファイ

ル 2 MB 以内, 解像度 350 dpi, 可能ならば illustrator データ) を送付下さい。応募用紙に直接書いたもの (手書き) をスキャンしてアップロードいただいても結構です。

(2) 団体応募

学校単位等でのお申し込みの場合は団体申込用紙をご利用の上, フォームから投稿あるいは CD-R に保存しご郵送下さい。フォームから投稿の場合は団体応募の用紙をメー

ルにてご提出下さい。

■応募用紙について

日本化学会の化学の日ホームページ「化学の日・缶バッジデザイン募集」から下記2点の指定用紙をダウンロードして下さい。

①応募用紙

・氏名、住所、電話番号、E-mail アドレスなどを記入して下さい。

②デザイン画用紙

・用紙下部にある該当部門に○印をつけ、氏名、作品コンセプトを記載して下さい。

・デザインには下記3つの事項を必ず盛り込んで下さい。

1. 10月23日
2. 化学の日
3. アボガドロ定数 = $6.02 \times 10^{23} \text{ mol}^{-1}$

■作品応募について

①デザイン画用紙を縦長に使用し、カラーで作成して下さい。画材は自由です。直径約38mmの円形に縮小されることを考慮し、また、外円(点線)部まで色付けし作図して下さい。

②PCを使ってデザインされた場合はカラーコード何う場合がございますので、各自カラーコードをお控え下さい。

■選考方法

日本化学会の2022年版缶バッジデザイン選考委員会(委員長・玉尾皓平 豊田理化学研究所 所長・日本化学会元会長)により決定します。

■結果発表

2022年6月中旬(予定)。日本化学会ホームページ上で発表いたします。

■採用作品および賞

最優秀賞(1点)3万円(缶バッジとして採用)、優秀賞(1点)1万円、小・中・高校生特別賞(3点)5,000円分のamazonギフトカード

■応募についての注意

1. 応募作品は未発表の作品とします。
2. 採用作品は使用の際に若干変更を行う場合があります。
3. 採用作品に関する著作権、および意匠・商標出願、登録等のすべての権利は日本化学会に帰属します。
4. 応募された作品は返却いたしません。
5. 提供いただいた個人情報は日本化学会が管理し、正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。
6. 日本化学会は受領した作品の管理について万全の注意を払いますが、天災、不慮の事故などによる作品の不達、紛失、破損については一切責任を負いません。

応募・問い合わせ先

〒101-8307 東京都千代田区神田駿河台1-5

公益社団法人 日本化学会 企画部

「2022年版缶バッジデザイン事務局」

E-mail: pr@chemistry.or.jp

※2022年4月1日にホームページへお知らせ欄をオープン予定です。応募はそちらからお願いします。

会員委員会からのお知らせ

【日本化学会への入会勧誘のお願い】

日本化学会の会員数は残念ながら減少が続いております。力強い化学会を目指すために、なにより会員増強が大きな意味を持つと考えております。

2016年6月16日から中高生会員制度を開始しました。身近な方で入会されていない方がおられましたら、積極的に入会をお勧め下さい。会員の皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。

【マイページについて】

本会ホームページの「MyCSJ 日本化学会マイページ」では、会誌送本先など会員登録内容の変更、会費納入状況の確認、クレジットカードでの会費の納入などが行えます。

【日本化学会新入会者のご紹介】

2022年2月承認の本会新入会者は次のとおりです。

○個人正会員 (31名)

阿部 晃一	石田 直之	魏 鋒	上田 祐司	加古 智直	川原崎愛子	北井 綱一	酒井 洋昌
澤木 裕人	平良 尚悟	高田 正基	高橋 一輝	平田 晃義	平田 裕人	黄 仲揚	古荘 晴香
星 正太	増田 有紀	松尾 匠	松本 仁	南 陽平	蓑田 愛	八木 崇	山口 晴孝
山下 琢磨	山本 将司	米田 勇祐	林 瑛瑛	渡辺 淳	Elboray Elghareeb	Luscombe Christine	

○学生会員 (155名)

荒木 洸太	安藤 貴章	池田 藍子	池田 祥貴	石塚 誠	石塚美音野	一之瀬大也	伊東 駿
稲山 舜也	犬塚 健介	井上裕里加	今井 智大	今井 陵輔	入船 恵一	植田 泰成	上田 啓夢
内山光太郎	宇野 大輝	大石 春陽	大木 逸音	大越 裕飛	大田 亜美	大高廉士郎	大塚信之介
大槻 東也	大場 聡真	奥林 拓海	奥村 恭之	押田 憲人	鬼澤 諒	風間 洸洋	金丸 和矢

鎌田 英寿	川端 大樹	寒川 紗衣	菅野 宗棋	木倉 健翔	北林 亮人	木村なつみ	清川 真
喜來 美咲	釘崎 梨央	久保田圭亮	栗原 英駿	黒田 拓未	孔 令奇	小林 武史	小松 真子
櫻井 大斗	佐藤 千慧	笠原 圭史	志保山凌弥	商 磊	新海 晃央	杉下 弘樹	杉山 亮司
隅田 彩佳	関根 啓太	曾根 涼平	高橋 一輝	高山 織衣	田川 真帆	田澤 翔生	田中 貴之
田中 雅之	谷口 大祐	谷久保泰樹	田淵 浩平	千野 朋希	津崎 諒人	辻 雄伍	角田 健吾
出島 典斗	富田 諒弥	中井 拓真	永井はるか	中内 健司	中尾 彩佳	中川 崇弘	中谷 友哉
中西 勝己	中林 真宏	中村 喬多	名川 啓史	西村優梨香	西山 晃平	丹羽萌乃佳	根来 弥優
朴 振輝	橋本 祐也	長谷川翔吾	馬場 大芽	早川 舞	林 遥都	原田 梢平	韓 鈞亦
伴 和輝	樋口 大騎	久光 琢也	菱谷 凧紗	廣瀬 大祐	深田 匡博	藤尾 晋哉	藤谷 知樹
藤原 望恵	星野 元太	堀尾 祥平	堀口 源太	横川 慈	牧野 祐大	真下 睦生	松田 定治
松田 樹里	松野 稜平	松原 優弥	松村 徹平	眞野 傑	間弓 利勇	丸賀 有人	峰尾 恵人
宮崎 凌	宮下 直己	宮田 健伸	宮田 大輔	宮本 直暉	三輪 一樹	武藤 俊哉	村上 翔
村上 萌南	村松 鶴斗	望月 隆志	森 真人	森住 春香	森野 航平	森本 修平	守屋 瑛人
矢野 圭悟	矢耆 大空	山岡 勢波	山口 凌	山崎 惇平	山崎 乃亜	山下 惇	山下 晴稀
山本 真洋	山本 悠生	横森 龍成	吉田 和生	吉村 達彦	劉 蘇義	渡邊 武海	Kwaria Dennis

Zuniga Heredia Enrique Ezra Novianti Ira Medunjanin Damir

*教育学生会員、ジュニア会員を含む。

○中高生会員 (4名)

岩崎 真尋 北岡 柁翠 塚田こころ 半澤 伶奈

○教育会員 (5名)

岩下 拓也 上田 幸太 久保田 圭 近藤 己裕 堀 浩治

【会員訃報のお知らせ】

8名の方の訃報に接しました。本会はこちらに謹んで哀悼の意を表すとともにご冥福をお祈りいたします。

石井 清一 梶 英輔 小島 修一 東海林義和 関崎 正夫 中野 達也* 春田 正毅 山川 裕巳

*同姓同名の会員がいらっしゃいます。

化学だいすきクラブ事業醸金者ご芳名

(令和4年1月16日~令和4年2月15日)

ご芳志を賜りました下記の方々に対し、厚くお礼申し上げます。

- 10,000円 若林 文高
- 5,000円 笹井 亮 保母 敏行 猪股 康行
- 3,000円まで 山川 幸子 小谷野猪之助 横山 拓史

化学遺産事業醸金者ご芳名

(令和4年1月16日~令和4年2月15日)

ご芳志を賜りました下記の方々に対し、厚くお礼申し上げます。

- 20,000円 若林 文高
- 10,000円 畑中 苺雄
- 6,000円 菅原 駿吾
- 5,000円 保母 敏行
- 3,000円まで 小谷野猪之助 横山 拓史

【化学振興】活動醸金者ご芳名

(令和4年1月16日~令和4年2月15日)

ご芳志を賜りました下記の方々に対し、厚くお礼申し上げます。

- 5,000円 保母 敏行 若林 文高
- 4,000円 菅原 駿吾 小谷野猪之助
- 3,000円まで 横山 拓史

「化学と教育」誌 目次紹介と購読方法

化教誌編集委員会

1. 目次紹介 (第 70 巻第 4 号)

ヘッドライン：市民として必要な基礎・基本の化学XVI

児童・生徒・学生の「わからない」をどう
教えているか

「塩酸と鉄の反応」について考えさせる—諸感覚を働かせ、表現することを通して—……………岩本 哲也
イオンと電子で考える中学理科での電池・電気分解

……………榎間 聡
論理的思考力を高める「わくわく！アドバンス実験講座」
の取り組み……………南 拓実

富山高専における化学実験の取り組み—化学知識の理解を
高めるためのらせん型カリキュラム—

……………高松さおり, 間中 淳, 戸出 久栄,
柴田 慶之, 福安 崇宏

化学熱力学を分子レベルから理解するための分子動力学
シミュレーションの活用……………衣川 健一

元素と周期表をどのように楽しみ学ぶか—元素カード
ゲームの効用—……………桜井 弘

その他に, [実験の広場], [新・講座] など。

※内容は変更になる場合があります。

2. 購読方法

〔個人〕

1) 日本化学会会員の方は, ゆうちょ銀行または郵便局に
備え付けの振替払込用紙に, 会員番号, 氏名, 連絡先
を明記の上, 購読料 (年間 5,400 円) を下記宛にご送
金下さい。

※送金先 振替払込口座 口座記号番号 00170-0-
6058 加入者名 公益社団法人 日本化学会

2) 化学または化学工業に関係のある学校教育に従事する
方で購読希望の方は, 教育会員 (年間会費 7,200 円) と
して入会されますと化学と教育誌の無料配布が受けら
れます。また教育学生会員の方は年間会費が 4,800 円
です。入会申込は, 日本化学会ホームページの入会
フォーム (<https://mypage.csj.jp/application.php>) から
行って下さい。

〔団体〕

学校, 図書館, 官公庁等, 団体として購読することもで
きます。公共会員 (年間 9,000 円) に入会されますと無料
配布が受けられます。入会申込書は下記宛にご請求下さい。

請求先: 101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5

日本化学会総務部会員 G 電話 (03) 3292-6169

E-mail: member@chemistry.or.jp